

国内石炭火力発電所 建設・入札・廃止予定リスト

※更新された情報には★がついています

※リストは月1回程度更新。最新情報はウェブサイト「DON'T GO BACK TO THE 石炭！」データ集参照 (http://sekitan.jp/data/)。

2015/9/3調べ
NPO法人気候ネットワーク

1. 建設計画

※環境影響評価法に基づき、国の環境アセスメントとなる場合、以下の手順を踏みます。

①計画→②計画段階環境配慮書→③環境影響評価方法書(表中では「方法書」)→④環境影響評価準備書(表中では「準備書」)
→⑤環境影響評価書(表中では「評価書」)→⑥手続終了→⑦建設

※表中の<8/3環境省資料>とは、環境省の「小規模火力発電等の環境保全に関する検討会 第1回」(2015/8/3)で配布された資料中の<参考資料1>「公表されている小規模火力発電事業計画一覧」を指します。以下のURLで公開されています。 https://www.env.go.jp/policy/assess/5-11stp/stp_h27_0/mat_1_1.pdf

基数	企業名	発電所名	所在地	状況	運転開始予定	設備容量 [万kW]	燃料種	発電技術	備考
★	1	鈴川エネルギーセンター (日本製紙、三菱商事、中部電力)	鈴川エネルギーセンター	静岡県富士市今井四丁目178-5	建設中	2016年5月	10.0 石炭 (出典：日本製紙プレスリリース 2013/8/7)		■日本製紙株式会社によるプレスリリース (2013/8/7) http://www.nipponpapergroup.com/news/year/2013/news130807000806.html (2015年9月に建設・運営新会社を設立予定) ■出典：<8/3環境省資料>
★	2	中山名古屋共同発電 (大阪ガス)	名古屋発電所2号	愛知県知多郡武豊町字一ノ地5	建設中	2016年度下期	11.0 石炭、木質系バイオマス(木質ペレット等を熱量比30%混焼)、灯油(助燃用) (出典：大阪ガスプレスリリース 2014/3/13)		■大阪ガス株式会社 ■石炭をベースにし、木質系バイオマスを30%混焼(2014/3/13 大阪ガスのプレスリリース) http://www.osakagas.co.jp/company/press/pr_2014/1209284_10899.html
	3	大崎クールジェン		広島県豊田郡大崎上島町中野	建設中	2017年3月	16.6 石炭 (出典：会社ウェブサイト)	IGCC、将来的にはIGFC(出典：会社ウェブサイト)	■環境影響評価準備書に係る審査書 http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/electric/files/osaki/jyunbishinsa.pdf ■大崎クールジェン ウェブサイト http://www.osaki-coolgen.jp/
	4	水島エネルギーセンター (関電エネルギーソリューション、三菱商事)		岡山県倉敷市潮通3-10 (三菱化学水島事業所敷地内)	計画中	2017年夏	11.0 石炭 (出典：日経 2015/4/16)		■投資額200~300億円。今夏着工。関西の企業や家庭に販売。 http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ16H4S_W5A410C1EAF000/ ■2017年夏稼働、岡山県との公害防止協定に基づく事前協定は終了。(2015/4/16 山陽新聞) http://www.sanyonews.jp/article/161201
	5	仙台パワーステーション (関電エネルギーソリューション、伊藤忠エネクス)		仙台港付近	計画中	2017年秋	11.2 石炭 (出典：日経 2014/9/25)		■関西電力子会社の関電エネルギーソリューションと伊藤忠子会社の伊藤忠エネクスが折半出資。(2014/9/25 日経新聞) http://www.nikkei.com/article/DGXLASDC2500A_V20C14A9EA1000/
	6	相馬共同自家発電開発合同会社	相馬中核工業団地 (東地区) 内共同自家発電	福島県相馬市光陽1丁目1-1	県の環境アセス (準備書審査終了)	2017年12月	11.2 石炭、バイオマス。バイオマスは2万t/年、燃料全体の3~5%。(出典：方法書の審査会資料)		■福島県環境影響評価実施案件 http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/eia-zisshianken/eia-anken-jyourei-30.html ■2015年8月に着工、17年12月に稼働開始予定。(2014/5/27 福島民友新聞) http://www.47news.jp/localnews/hukushima/2014/05/17_37.html
	7	オリックス株式会社		福岡県北九州市若松区響町二丁目7番	市の環境アセス (評価書審査終了)	2017年度	11.2 石炭(25万t/年)、木質バイオマス(16万t/年)ボイラーは微粉炭ボイラー。バイオマス比率は熱量ベースで30%。重量ベース40%。 (出典：方法書)	CFB(出典：<8/3環境省資料>)	■北九州市 バイオマス混焼発電施設整備事業 https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyuu/00600084.html ■17年度完成予定 (2014/4/2 日経新聞) http://www.nikkei.com/article/DGXNZ069241150S4A400C1EA2000/
	8	大阪ガス、丸紅		茨城県鹿島地区	計画中	2017~18年度	10.0 石炭 (出典：産経 2014/10/3)		■丸紅と共同。 2014/10/3 日経 http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ01040_S4A001C1MM8000/ 2014/10/3 産経 http://www.sankei.com/economy/news/141003/eon1410030042-n1.html
	9	名南共同エネルギー(株) (名港海運、西華産業、日本エネルギーパートナーズ)		愛知県知多市(名南コンビナート内)	計画中	2018年1月	3.1 石炭(コジェネレーション) (出典：名港海運プレスリリース 2015/5/11)		■2018年1月に工事を完了し、運転開始予定(2015/5/11 名港海運・西華産業プレスリリース) http://www.meiko-trans.co.jp/pdf/news20150511.pdf
	10	日本製紙石巻エネルギーセンター (日本製紙、三菱商事)	石巻雲雀野発電所1号	宮城県石巻市雲雀野町2丁目15-4	計画中	2018年3月	14.9 木質バイオマスを最大30%利用可能 (出典：2015/4/24 日刊工業新聞)		■第2種あたらないとの判断(2014/3/7 経済産業省)。 http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/electric/detail/ishinomakihibarino.html ■2015年末に着工し、2018年3月に運転開始予定。木質バイオマスを最大30%利用可能。(2015/4/24 日刊工業新聞) http://www.nikkan.co.jp/news/nkx0820150424aaau.html ■日本製紙と三菱商事が「日本製紙石巻エネルギーセンター(株) (仮称)」を設立することで合意。(2015/4/24 日本製紙プレスリリース) http://www.nipponpapergroup.com/news/year/2015/news150424003056.html ■一部はFITを使って売却する方針(2015/4/27 電気新聞)
	11	旭化成ケミカルズ		宮城県延岡市旭町(旭化成ケミカルズエネルギー総務部延岡動力部第一火力発電所内)	計画中	2018年3月	6.0 石炭		■旭化成ケミカルズ プレスリリース 2016年7月着工予定 http://www.asahi-kasei.co.jp/asahi/jp/news/2015/ch150728.html
	12	株式会社エイブル		福島県いわき市好間工業団地24-6	県の環境アセス (準備書審査中)	2018年4月	11.2 石炭(33.0万t/年)、バイオマス(1.5万t/年) (出典：準備書)		■福島県環境影響評価実施案件 http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/eia-zisshianken/eia-anken-jyourei-29.html ■16年着工、18年春運転開始予定(2014/5/29 福島民友新聞) http://www.47news.jp/localnews/hukushima/2014/05/post_20090529222408.html ■環境影響評価準備書(2015/3/5 ㈱エイブル) http://www.abl-fukushima.co.jp/news/20150305_01.html
	13	エア・ウォーター&エネルギー・パワー山口株式会社 (中国電力、エア・ウォーター)		山口県防府市鐘紡町、新築地町	県の環境アセス (方法書審査終了)	2018年	11.2 石炭(約34万t/年)、バイオマス(約20万t/年) (出典：方法書)	CFB(出典：<8/3環境省資料>)	■エア・ウォーター株式会社と共同。中国電力によるプレスリリース(2014/9/3) http://www.energia.co.jp/press/14/p140903-1.html ■2016年度に建設工事開始。中国電力によるプレスリリース(2015/2/26) http://www.energia.co.jp/press/14/p150226-1.html ■山口県環境影響評価条例に基づくアセス対象事業 http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15500/assessment/kannkyoueikyuu.html

14	日本製紙		秋田市向浜2-1-1 (秋田工場敷地内)	県の環境アセス (準備書審査中)	2018年 出典: <8/3環境省資料>	11.2	石炭 (バイオマス混焼) (出典: <8/3環境省資料>) 石炭とバイオマスの割合は、計画中で 確定の情報ではないので答えられない (エネルギー事業本部部長との電話より)		■投資規模数百億円。(2014/10/3 時事通信社) http://www.jiji.com/jc/zc?k=201410/2014100300417&g=eco (リンク切れ) ■環境影響評価条例に基づくアセスメント http://www.pref.akita.lg.jp/www/contents/1418254613459/index.html ■日本製紙ウェブサイト「日本製紙秋田工場発電事業計画 環境影響評価準備書の縦覧及び説明会の開催について」 http://www.nipponpapergroup.com/info/2015/info150710003107.html
15	オリックス株式会社	エム・セテック(株) 相馬工場内発電所	福島県相馬市光陽二丁目2番21号 エム・セテック株式会社 相馬工場内	県の環境アセス (手続終了)	2018年度 出典: <8/3環境省資料>	11.2	石炭 (出典: 福島建設工業新聞 2014/6/12) バイオマス混焼 (出典: <8/3環境省資料>)		■福島県環境影響評価実施案件 http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/eia-zisshianken/eia-anken-jyourei-28.html ■石炭と建築廃材を混焼、2017年完成予定 (2014/4/2 日経新聞) http://www.nikkei.com/article/DGXNZ069241150S4A400C1EA2000/ ■当初は石原エンジニアリングパートナーズ株の事業だったがオリックス株が引き継いだ。 http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/eia-zisshianken/
16	(株) IDIインフラストラクチャーズ (株) F-Power 釧路コールマイン(株) 太平洋興発(株)	釧路石炭火力発電所 (仮称)	北海道釧路市興津地区	道の環境アセス対象未着手 (出典: <8/3環境省資料>)	2019年度上期	10.0	石炭 (出典: 日経 2015/6/11) バイオマス混焼 (出典: 環境省資料 2015/8/3)	CFB (出典: <8/3環境省資料>)	■複数社が報道 http://www.k-coal.co.jp/information/data/5_2.pdf (日経 2015/6/11) http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ10HP2_Q5A610C1TJC000/
17	中国電力、広島ガス		広島県安芸郡海田町明神町2番118号 (広島ガス旧海田工場跡地) (出典: 方法書概要)	県の環境アセス (方法書審査中)	2019年 (方法書概要)	11.2	バイオマス、石炭 助燃、バックアップ用に天然ガス (出典: 中国電力プレスリリース 2015/3/4) バイオマス混焼率は1割以上を目指す (出典: 電気新聞 2015/3/5)	CFB (方法書概要)	■広島県のアセスメント情報 http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/46/hiroshimagas-jigyou-gaiyou.html ■2015年中に方法書、2016年度中に評価書の届出を目指す (2015/3/4 中国電力によるプレスリリース) http://www.energia.co.jp/press/14/p150304-1.html ■広島ガスプレスリリース、方法書を提出 (縦覧終了)、2017年1月着工予定、2019年運転開始予定 http://www.hiroshima-gas.co.jp/com/w_new/release/2015/bio0601.htm 方法書の概要 http://www.hiroshima-gas.co.jp/com/w_new/release/2015/bio0601_1.htm
18	MC川尻エネルギーサービス(株) (三菱商事)		三重県四日市市川尻町1000番地	県の環境アセス (方法書審査終了)	2019年	11.2	石炭 (コジェネレーション) (出典: <8/3環境省資料>)		■三菱化学四日市事業所川尻地区に電力・蒸気を供給し、余剰電力を販売 (2015/1/16 毎日新聞) http://mainichi.jp/area/mie/news/20150116ddk2402006000c.html ■三重県のアセスメント http://www.eco.pref.mie.lg.jp/assess/02/sekitanhatsuden/sekitanhatsuden.htm
19	電源開発	竹原新1号	広島県竹原市志海長浜2-1-1	建設中	2020年6月	60.0	石炭 (出典: 評価書)	USC	■環境影響評価準備書にかかる審査書 http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/electric/files/takehara/junbi-shinsasyo.pdf ■2015年12月に着工、2020年6月に運転開始 (2015/3/27 電源開発 平成27年度供給計画) http://www.jpower.co.jp/news_release/2015/03/news150327.html ■現在の1号機・2号機のリプレース
20	九州電力	松浦2号	長崎県松浦市志佐町白浜免字開発2091-1	建設中	2020年6月	100.0	石炭 (出典: 九州電力プレスリリース 2015/2/16)		■火力電源入札に自社落札することが決定 九州電力によるプレスリリース (2015/2/16) http://www.kyuden.co.jp/press_h150216-1.html
21	東京電力、電源開発	横須賀火力発電所	神奈川県横須賀市久里浜9-2	計画中	2020年	100.0	石炭 (出典: 産経 2014/10/10)		■老朽設備の建て替え。廃止する具体的な設備名、規模は不明。※発電所内には、現在石炭を燃料とする設備はない。 http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ2300U_T20C14A8MM8000/ (2014/8/24 日経新聞) http://www.sankei.com/economy/news/141010/ecn1410100012-n1.html (2014/10/10 産経新聞)
22	鹿島パワー (電源開発、新日鐵住金)	鹿島火力発電所2号機	茨城県鹿嶋市大字光3	方法書審査終了	2020年	65.0	石炭 (出典: 方法書)	USC	■電源開発、新日鐵住金によるプレスリリース (2013/12/9) http://www.jpower.co.jp/news_release/pdf/news131209.pdf
23	東北電力	能代3号	秋田県能代市宇大森山1-6	省議アセス終了 (環境影響評価法の 制定前に計画されたため)	2020年	60.0	石炭 (出典: 東北電力プレスリリース 2015/1/29)		■火力電源入札に自社落札することが決定 東北電力によるプレスリリース (2015/1/29) http://www.tohoku-epco.co.jp/news/normal/1188973_1049.html
24	中国電力、JFEスチール、東京ガス		千葉市中央区 (JFEスチール東日本製鉄所 千葉地区東工場内)	計画中	2020年前後	100.0	石炭 (出典: 日経 2014/4/27)	USC	■JFEスチール、東京ガスと共同。東京電力に入札予定 (2014/4/27 日経新聞) http://www.nikkei.com/article/DGXNZ07047760W4A420C1TJC000/ ■千葉市中央区のJFEスチール工場内に建設 (2015/4/1 電気新聞)
25	関西電力	赤穂発電所	兵庫県赤穂市加里屋字東沖手1062番地	計画中 (燃料転換なので アセスは行われない。)	2020年度	60.0	石炭 (出典: 関西電力プレスリリース 2015/3/26)		■平成27年度供給計画の概要 (2015/3/26 関西電力) http://www.kepco.co.jp/corporate/pr/2015/_icsFiles/afiedfile/2015/03/26/0326_1j_01.pdf ■重油・原油からの燃料転換。燃料費削減のため、ボイラーや燃料設備を改造して対応する。(2015/3/26 日経新聞) http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ26HWA_W5A320C1TJ1000/
26	関西電力	赤穂発電所	兵庫県赤穂市加里屋字東沖手1062番地	計画中 (燃料転換なので アセスは行われない。)	2020年度	60.0	石炭 (出典: 関西電力プレスリリース 2015/3/26)		■平成27年度供給計画の概要 (2015/3/26 関西電力) http://www.kepco.co.jp/corporate/pr/2015/_icsFiles/afiedfile/2015/03/26/0326_1j_01.pdf ■重油・原油からの燃料転換。燃料費削減のため、ボイラーや燃料設備を改造して対応する。(2015/3/26 日経新聞) http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ26HWA_W5A320C1TJ1000/
27	常陸那珂ジェネレーション (東京電力、中部電力)	常陸那珂	茨城県那珂郡東海村照沼768-23	方法書審査終了	2021年	65.0	石炭 (出典: 方法書)	USC	■中部電力によるプレスリリース (2013/12/6) https://www.chuden.co.jp/corporate/publicity/pub_release/press/3235592_6926.html
28	電源開発	高砂新1号	兵庫県高砂市梅井六丁目	方法書審査終了	2021年度	60.0	石炭 (出典: 配慮書)	USC	■環境アセスメント http://www.jpower.co.jp/sustainability/environment/assessment/takasago.html ■現在の1号機のリプレース

29	中部電力	武豊火力発電所 5号機	愛知県知多郡武豊町字竜宮1番地1	配慮書審査終了	2021年度	107.0	石炭 (出典：中部電力プレスリリース2015/2/6)		<p>■火力電源入札に自社落札することが決定 中部電力によるプレスリリース (2015/1/29) http://www.chuden.co.jp/corporate/publicity/pub_release/press/3255625_19386.html</p> <p>■愛知県および武豊町に開発計画を提出。2018年度着工。 中部電力によるプレスリリース (2015/2/6) http://www.chuden.co.jp/corporate/publicity/pub_release/press/3255746_19386.html</p> <p>■計画段階環境配慮書 http://www.chuden.co.jp/corporate/publicity/pub_oshirase/topics/3256990_21498.html</p>	
30	神戸製鋼所	神戸製鉄所火力発電所 (仮) 新設1号機	兵庫県神戸市灘区灘浜東町2	方法書審査中	2021年度	65.0	石炭 (出典：配慮書)	USC	<p>■関西電力の入札を落札 関西電力によるプレスリリース (2015/2/16) http://www.kepco.co.jp/corporate/pr/2015/0216_1j.html</p> <p>■関西電力と電力需給契約を締結 (2015/3/31 神戸製鋼プレスリリース) http://www.kobelco.co.jp/releases/2015/1191121_14507.html</p> <p>■環境影響評価方法書 (縦覧期間 2015/7/1~8/17) http://www.kobelco.co.jp/assessment/kobe/index.html</p>	
31	中国電力	三隅2号	島根県浜田市三隅町岡見1810	計画中	2022年11月	100.0	石炭 (出典：中国電力プレスリリース 2015/2/27)	USC	<p>■平成26年度電力供給計画の概要 http://www.energia.co.jp/ir/irkeiei/gaiyou.html</p> <p>■計画変更の申し入れ。2018年11月着工予定。(2015/2/27 中国電力によるプレスリリース) http://www.energia.co.jp/press/14/p150227-1.html</p> <p>■自社応札を前提に入札募集開始 (2015/7/31より) http://www.energia.co.jp/press/15/p150714-1.html</p>	
32	神戸製鋼所	神戸製鉄所火力発電所 (仮) 新設2号機	兵庫県神戸市灘区灘浜東町2	方法書審査中	2022年度	65.0	石炭 (出典：配慮書)	USC	<p>■関西電力の入札を落札 関西電力によるプレスリリース (2015/2/16) http://www.kepco.co.jp/corporate/pr/2015/0216_1j.html</p> <p>■関西電力と電力需給契約を締結 (2015/3/31 神戸製鋼プレスリリース) http://www.kobelco.co.jp/releases/2015/1191121_14507.html</p> <p>■環境影響評価方法書 (縦覧期間 2015/7/1~8/17) http://www.kobelco.co.jp/assessment/kobe/index.html</p>	
33	四国電力	西条発電所1号機	愛媛県西条市喜多川1853	計画中	2022年度	50.0	石炭 (出典：電気新聞 2015/4/1)	USC	<p>■終年化した西条発電所1号機 (15.6万kW) のリプレース。USCを採用する予定。四国電力の火力電源入札に自社応札することが前提 (2015/4/1 電気新聞) http://www.shimbun.denki.or.jp/news/main/20150401_02.html</p> <p>■平成27年度供給計画の概要 (2015/3/31 四国電力) http://www.yonden.co.jp/press/re1503/1187132_2067.html</p> <p>■現在の1号機のリプレース</p> <p>■自社応札を前提に入札募集開始 (2015/7/28より) http://www.yonden.co.jp/press/re1507/1187259_2111.html</p>	
34	山口宇部パワー株式会社 (電源開発、大阪ガス、宇部興産)	西沖の山発電所(仮称)	山口県宇部市大字西沖の山	配慮書審査終了	2023年	60.0	石炭 (出典：電源開発プレスリリース 2015/2/27)	USC	<p>■宇部興産、大阪ガスと共同 (2014/10/17 日経新聞) http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ15HK1_W4A011C1MM8000/</p> <p>■山口宇部パワー株式会社の設立について 電源開発によるプレスリリース (2015/2/27) http://www.jpowers.co.jp/news_release/2015/02/news150227.html</p> <p>■1基目は2023年頃、2基目は25年頃運転開始を目指す (2015/2/27 日経新聞) http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ27HYO_X20C15A2TJ1000/</p> <p>■計画段階環境配慮書 http://www.yamaguchiubepower.jp/assess/</p>	
35	関西電力・丸紅		秋田県秋田市 (秋田港近く)	計画中	2023年度	65.0	石炭 (出典：読売 2015/3/12)		<p>■2015年度に環境影響評価開始、23年度運転開始予定。関電は新電力のほか、首都圏など東日本の家庭向けにも販売、丸紅は企業向けに販売予定。(2015/3/12 読売新聞) http://www.yomiuri.co.jp/economy/20150312-OYT1T50065.html?from=ytop_ylist</p>	
36	関西電力・丸紅		秋田県秋田市 (秋田港近く)	計画中	2023年度	65.0	石炭 出典：読売 (2015/3/12)		<p>■2015年度に環境影響評価開始、23年度運転開始予定。関電は新電力のほか、首都圏など東日本の家庭向けにも販売、丸紅は企業向けに販売予定。(2015/3/12 読売新聞) http://www.yomiuri.co.jp/economy/20150312-OYT1T50065.html?from=ytop_ylist</p>	
★	37	東京電力、三菱重工、三菱商事、三菱電機、常磐共同火力 <福島復興電源コンソーシアム>	勿来	福島県いわき市佐糠町大島20	方法書審査終了	2020年代初頭	54.0	石炭 (出典：方法書)	IGCC	<p>■常磐共同火力株式会社と共同。東京電力によるプレスリリース (2014/5/15) http://www.tepco.co.jp/cc/press/2014/1236420_5851.html</p> <p>■環境影響評価手続について http://www.tepco.co.jp/fukushima_hq/reconstruction/igcc2-j.html</p> <p>■三菱重工プレスリリース「福島復興に向けた世界最新鋭の石炭火力発電所プロジェクトの推進に関する基本合意書の締結について」(2015/8/19) https://www.mhi.co.jp/news/story/150819.html</p>
★	38	東京電力、三菱重工、三菱商事、三菱電機、常磐共同火力 <福島復興電源コンソーシアム>	広野	福島県双葉郡広野町大字下北迫字ニツ沼58	方法書審査終了	2020年代初頭	54.0	石炭 (出典：方法書)	IGCC	<p>■常磐共同火力株式会社と共同。東京電力によるプレスリリース (2014/5/15) http://www.tepco.co.jp/cc/press/2014/1236420_5851.html</p> <p>■環境影響評価手続について http://www.tepco.co.jp/fukushima_hq/reconstruction/igcc2-j.html</p> <p>■三菱重工プレスリリース「福島復興に向けた世界最新鋭の石炭火力発電所プロジェクトの推進に関する基本合意書の締結について」(2015/8/19) https://www.mhi.co.jp/news/story/150819.html</p>
★	39	市原火力発電合同会社 (関電エネルギーソリューション、東燃ゼネラル石油)		千葉県市原市千種海岸1 (東燃ゼネラルグループ会社の製油所敷地内)	計画中 (アセス手続き準備中)	2024年	100.0	石炭 (出典：毎日 2015/4/13)		<p>■事業費数千億円。関電は一部を東電、半分程度を首都圏一般家庭に販売予定。(2015/4/13 毎日新聞) http://mainichi.jp/area/news/20150413ddn012020036000c.html</p> <p>■東燃ゼネラル石油プレスリリース「市原火力発電合同会社」の設立および東京電力株式会社火力電源入札の落札について (2015/8/31) http://www.tonengeneral.co.jp/news/uploadfile/docs/20150831_1_J.pdf</p>
40	山口宇部パワー株式会社 (電源開発、大阪ガス、宇部興産)	西沖の山発電所(仮称)	山口県宇部市大字西沖の山	配慮書審査終了	2025年	60.0	石炭 (出典：電源開発プレスリリース 2015/2/27)	USC	<p>■宇部興産、大阪ガスと共同 (2014/10/17 日経新聞) http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ15HK1_W4A011C1MM8000/</p> <p>■山口宇部パワー株式会社の設立について 電源開発によるプレスリリース (2015/2/27) http://www.jpowers.co.jp/news_release/2015/02/news150227.html</p> <p>■1基目は2023年頃、2基目は25年頃運転開始を目指す (2015/2/27 日経新聞) http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ27HYO_X20C15A2TJ1000/</p> <p>■計画段階環境配慮書 http://www.yamaguchiubepower.jp/assess/</p>	

41	千葉袖ヶ浦エナジー (九州電力、出光興産、東京ガス)	千葉袖ヶ浦火力発電所 (仮称) 1号機	千葉県袖ヶ浦市中袖3番地 1	配慮書審査中 (環境大臣意見)	2025年頃	100.0	石炭 (バイオマス混焼も検討) (出典:九州電力プレスリリース 2015/3/27)	USC	<p>■出光、東京ガスと共同出資会社を設立する予定。(2014/9/30 読売新聞) http://www.yomiuri.co.jp/kyushu/news/20140930-OYS1T50029.html</p> <p>■石炭火力発電所共同開発検討の合意について (2015/3/27 九州電力プレスリリース) http://www.kyuden.co.jp/press_h150327b-1.html</p> <p>■社名は千葉袖ヶ浦エナジー (2015/5/1 九州電力プレスリリース) http://www.kyuden.co.jp/press_h150501-1.html</p> <p>■計画段階環境配慮書 (縦覧期間 2015/6/16~7/15) http://www.csenergy.co.jp/environment/</p>
42	千葉袖ヶ浦エナジー (九州電力、出光興産、東京ガス)	千葉袖ヶ浦火力発電所 (仮称) 2号機	千葉県袖ヶ浦市中袖3番地 1	配慮書審査中 (環境大臣意見)	2026年頃	100.0	石炭 (バイオマス混焼も検討) (出典:九州電力プレスリリース 2015/3/27)	USC	<p>■出光、東京ガスと共同出資会社を設立する予定。(2014/9/30 読売新聞) http://www.yomiuri.co.jp/kyushu/news/20140930-OYS1T50029.html</p> <p>■石炭火力発電所共同開発検討の合意について (2015/3/27 九州電力プレスリリース) http://www.kyuden.co.jp/press_h150327b-1.html</p> <p>■社名は千葉袖ヶ浦エナジー (2015/5/1 九州電力プレスリリース) http://www.kyuden.co.jp/press_h150501-1.html</p> <p>■計画段階環境配慮書 (縦覧期間 2015/6/16~7/15) http://www.csenergy.co.jp/environment/</p>
43	電源開発	高砂新2号	兵庫県高砂市梅井六丁目	方法書審査終了	2027年度	60.0	石炭 (出典: 配慮書)	USC	<p>■環境アセスメント http://www.jpower.co.jp/sustainability/environment/assessment/takasago.html</p> <p>■現在の2号機のリプレイス</p>
44	響灘火力発電所	響灘火力発電所 (仮称)	福岡県北九州市若松区 響町一丁目の一部	市の環境アセス (方法書審査終了)	不明 (着工から2年後、 出典: 8/3環境省資料)	11.2	石炭・木質バイオマス (カロリーベースで 混焼率最大30%を目標)。 石炭21~36万t/年、木質ペレット3~15万t/年。 (出典: 方法書)		<p>■響灘火力発電所 (仮称) 建設事業 http://www.city.kitakyushu.lg.jp/kankyuu/00600117.html</p>
45	前田建設工業株式会社		東北地方	計画中	不明	10.0	石炭・バイオマス (割合不明) 技術的にあたらしく取組んでいることが多く、一般的 なバイオマスより多く入れたいとは考えている が、まだ外部に言える段階ではない。(2015/4/7 事業担当者との電話より)		<p>■石炭とバイオマスの混焼 (2014/11/20 建設通信新聞) http://www.kensetsunews.com/?p=40041</p>
46	関西電力		千葉県	計画中	不明	100.0	石炭 (出典: 東京新聞 2014/12/21)		<p>■東京ガスと連携か? (2014/12/21 東京新聞) http://www.tokyo-np.co.jp/article/economics/news/CK2014122102000111.html</p>
47	相馬共同火力発電			計画中	不明	100.0	石炭 (出典: 日経 2015/3/28)		<p>■2000億円程度を投じる方針 (2015/3/28 日経新聞) http://www.nikkei.com/article/DGXLASD2271E4_X20C15A3MM8000/</p>
48	東京電力、中部電力		福島県新地町	計画中	不明	100.0	石炭 (出典: 毎日 2015/4/11)		<p>■東電と中電、福島で100万kW級を共同建設するもよう http://mainichi.jp/select/news/20150411k0000m020103000c.html</p>

合計	2,349.6
CO2排出量推計値 (万トン・年)	14,097.7

※マサチューセッツ工科大学のレポート (The Future of coal http://web.mit.edu/coal/) では、50万kWの石炭火力発電所は年間300万トンのCO2を排出するという推計がなされており、日本の既存の石炭火力発電所もおおよそ同程度の排出をしていると推計される。

国内石炭火力発電所 建設・入札・廃止予定リスト

※更新された情報には★がついています
 ※リストは月1回程度更新。最新情報はウェブサイト「DON'T GO BACK TO THE 石炭！」データ集参照 (<http://sekitan.jp/data/>)。

2015/9/3調べ
 NPO法人気候ネットワーク

※「落札結果」の規模は、電力各社が受給する電力であるため、「1.建設計画」に記載されている規模と一致しない場合がある。
 ※「1.建設計画」の建設予定の発電所には、「2.入札予定」の募集に応じるための建設計画として予定されているものもあり、1.と2.には重複がある。
 しかし仮に入札に応じたとしても、発電電力量の全てを当該電力会社に売電するとは限らないため、どの程度重複するかを見定めることは難しい。
 ※各社から発表されている入札予定は、「火力発電」に関するものであり、石炭火力発電とは限らない。ただし、各社が発表した入札募集のうち、石炭以外の燃料を用いた発電所による入札を行う予定としているものは表には含めていない。

2014年度

	企業名	入札条件					応札結果					落札結果		備考
		入札締め切り	落札者決定	年間契約 基準利用率	契約供給期間	供給開始時期	募集規模 (万kW)	受付総数 (合計規模、 万kW)	業種	規模 (万kW)	燃料	落札者名	規模 (万kW)	
1	東北電力	〆切済み (2014/11/14)	2015年1月下旬	70~80%		2020年6月~2022年6月	60.0	1件 (56.9)	電気(自社)	56.9	石炭	東北電力	56.9	■自社応札前提(上記NO.23の能代3号) http://www.tohoku-epco.co.jp/jiyuka/nyusatu.htm ■応札結果(2014/11/14 自社によるプレスリリース) http://www.tohoku-epco.co.jp/news/normal/1188477_1049.html ■自社落札 (2015/1/29 東北電力によるプレスリリース)(上記No.23の能代3号) http://www.tohoku-epco.co.jp/news/normal/1188973_1049.html
★ 2	東京電力	〆切済み (2015/3/31)	2015年6月予定 →8月に変更	70~80%	原則15年 (5~15年の範囲で 選択可能)	2019年4月~2024年3月	600.0	10件 (453.0)	電気・ガス業 6件 鉄鋼業 3件 石油製品・石炭製品製造業 1件	個別の規模は 不明	石炭9件 LNG1件	電源開発、 常陸那珂ジェネレーション、 新日鐵住金(2件)、 東燃ゼネラル石油 計4社5件ですべて石炭、 145万kW(600万kWには未達)	145.0	■上記NO.24の中国電力、JFEスチール、東京ガスが応札か？ ■火力電源入札募集の実施について ■落札者決定・発表を延期(2015/6/30) http://www.tepco.co.jp/kaikaku/ipp/index-j.html ■入札要綱を変更(2015/2/16 火力電源入札ワーキンググループ(第9回)) http://www.meti.go.jp/committee/sougouenergy/denryoku_gas/denkiryokin/karyoku_wg/009_haiфу.html ■応札結果(2015/3/31 自社によるプレスリリース) http://www.tepco.co.jp/cc/press/2015/1249300_6818.html
3	中部電力	〆切済み (2014/11/28)	2015年2月	70~80%	原則15年間 (10~30年の間で 選択可能)	2021年4月~2023年3月	100.0	1件 (100.0)	電気(自社)	100.0	石炭	中部電力	100.0	■自社の武豊火力発電所2~4号機(重原油焚き)をリプレースし、自社応札(2014/11/27 自社によるプレスリリース) http://www.chuden.co.jp/corporate/publicity/pub_release/press/3253399_19386.html ■応札結果 ※2021年度運転開始と記載あり(2014/11/28 自社によるプレスリリース) http://www.chuden.co.jp/corporate/publicity/pub_release/press/3254876_19386.html ■自社落札 (2015/1/29 中部電力によるプレスリリース)(上記NO.29の武豊火力発電所) http://www.chuden.co.jp/corporate/publicity/pub_release/press/3255625_19386.html
4	関西電力	〆切済み (2014/11/28)	2015年3月中旬	70%	原則15年間 (10~30年の間で 選択可能)	2021年4月~2023年7月	150.0	1件 (122.1)	製造業(鉄鋼)	122.1	石炭	神戸製鋼所	122.1	■NO.30,32の神戸製鋼が応札 毎日新聞(2014/11/29) http://mainichi.jp/select/news/20141129k000m020094000c.html ■応札結果(2014/11/28 関西電力によるプレスリリース) http://www.kepco.co.jp/corporate/pr/2014/1128_1j.html ■神戸製鋼が落札者に決定(2015/2/16 関西電力によるプレスリリース) http://www.kepco.co.jp/corporate/pr/2015/0216_1j.html
5	九州電力	〆切済み (2014/11/19)	2015年2月		2017年	~2021年6月	100.0	2件 (124.0)	電気(自社)	94.0	石炭	九州電力	94.1	■本土 ■自社応札前提(上記NO.20の松浦2号) http://www.kyuden.co.jp/ipp_index#flow6 ■応札結果(2014/11/19 自社によるプレスリリース) http://www.kyuden.co.jp/press_h141119-1.html ■自社落札(2015/2/16 九州電力によるプレスリリース) http://www.kyuden.co.jp/press_h150216-1.html
								製造業	30.0	石炭				
合計							1,010.0							

2015年度

	企業名	入札条件					応札結果					落札結果		備考
		入札締め切り	落札者決定	年間契約 基準利用率	契約供給期間	供給開始時期	募集規模 (万kW)	受付総数 (合計規模、 万kW)	業種	規模 (万kW)	燃料	落札者名	規模 (万kW)	
1	中国電力	2015年11月頃 (予定)	2016年2月頃 (予定)		2018年	2021年6月~2023年6月	94.5							■火力電源入札の事前説明会の開催について(2015/3/27 自社によるプレスリリース) http://www.energia.co.jp/press/14/p150327-2.html ■平成27年度経営計画の概要について(2015/3/27 自社によるプレスリリース) http://www.energia.co.jp/ir/pdf/gaiyou/keiei-h27.pdf ■三隅2号(上記No.31)による自社応札を前提に入札募集開始 http://www.energia.co.jp/press/15/p150714-1.html
2	四国電力	2015年11月27日	2016年2月頃 (予定)	65~75%	2018年度	2022年4月~2024年6月	50.0							■火力電源の入札募集の実施について(2015/3/31 自社によるプレスリリース) http://www.yonden.co.jp/press/re1503/1187133_2067.html ■西条発電所1号機(上記No.33)による自社応札を前提に入札募集開始 http://www.yonden.co.jp/press/re1507/1187259_2111.html
合計							144.5							

国内石炭火力発電所 建設・入札・廃止予定リスト

※更新された情報には★がついています
 ※リストは月1回程度更新。最新情報はウェブサイト「DON'T GO BACK TO THE 石炭!」データ集参照 (<http://sekitan.jp/data/>)。

2015/9/3調べ
 NPO法人気候ネットワーク

3. 廃止予定

	企業名	発電所名	所在地	運転開始 (石炭転換)	42,491.0	設備容量 [万kW]	石炭 (出典：日本製紙プレスリリース 2013/8/7)	廃止理由	備考
1	電源開発	竹原1号	広島県竹原市忠海長浜2-1-1	1967年7月	2017年	25.0	石炭	新1号機（上記のリストNo. 19）の建設に伴い廃止。	■環境影響評価準備書にかかる審査書 http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/electric/files/takehara/junbi-shinsasyo.pdf
2	北陸電力	富山新港 石炭1号	富山県射水市堀江千石1	1971年9月 (1984年11月)	2017年	25.0	石炭・重油	LNG火力により代替。撤去はしない。	■LNGは42.47万kW。2018年11月運転開始。発電効率59%。建設費は約1100億円（以上、2014/10/2電気新聞より）
3	電源開発	竹原2号	広島県竹原市忠海長浜2-1-1	1974年6月 (1995年6月)	2018年	35.0	石炭 出典：日経（2015/4/16）	新1号機（上記のリストNo. 19）の建設に伴い廃止。	■環境影響評価準備書にかかる審査書 http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/electric/files/takehara/junbi-shinsasyo.pdf
4	電源開発	高砂1号	高砂市梅井6-4-1	1968年	2032年?	25.0	石炭	新1号機（上記のリストNo. 28）の建設に伴い廃止。	■新1・2号機環境アセスメント http://www.jpowers.co.jp/sustainability/environment/assessment/takasago.html
5	電源開発	高砂2号	高砂市梅井6-4-1	1969年	2032年?	25.0	石炭	新2号機（上記のリストNo. 42）の建設に伴い廃止。	■新1・2号機環境アセスメント http://www.jpowers.co.jp/sustainability/environment/assessment/takasago.html
6	四国電力	西条発電所1号機	愛媛県西条市喜多川853	1965年11月 (1983年7月)	2017年	15.6	石炭・バイオマス混焼	新1号機（上記のリストNo. 33）の建設に伴い廃止。	■平成27年度供給計画の概要について（2015/3/31 四国電力によるプレスリリース） http://www.yonden.co.jp/press/re1503/1187132_2067.html
					合計	150.6			